

千葉県議会議員

小宮清子のさわやかメール

発行 社民党 小宮清子報告版

事務所 流山市平和台2-4-3 広葉ビル201 TEL・FAX04-7159-3781
E-mail hikomiya2006@yahoo.co.jp

No.39

2008年度予算福祉への力入れなし

2月定例県議会は開会日「在沖米海兵隊員による少女暴行事件等に関する意見書」「海上自衛隊イージス艦あたごによる衝突事故の原因究明と再発防止策を講じること等を求める意見書」を全会派一致で採択しました。

道路特定財源のあり方をめぐり国会が混乱している中、千葉県議会の新年度予算の審議が行なわれました。ますますきびしくなる県の財政状況ですが、本当に困っている、苦しんでいる県民への視点はありませんか、また、県施策の柱となる、ちば2008年アクションプランの戦略プロジェクトへの力入れも、かけ声ばかりが目立ち予算的には戦略プロジェクトとしての位置付けとはいえないものも多々あります。2008年度予算には反対をし、討論を行ないました。

① 議会開会日、知事は「千葉健

康宣言」をうたい、県施策の重要な柱として「健康づくり」を位置付けました。しかし、今医療を必要とする人、介護を必要とする人の不安な状況、きびしい現実と県政の視点はありませんか。医療・介護を必要としている県民にしっかりと県政の手をさしのべることをなによりも最優先するべきです。



③ 社民党はこれまで一貫して県政に対し、特に公的ニーズである福祉、医療、教育、環境の施策を進め、福祉型社会づくりをめざす県政への転換を強く求めてきました。4月から後期高齢者医療制度への不安が高まっています。また、見えにくい所、

小宮清子 予算委員会にとりくむ

3日間にわたり予算委員会が開かれました。一人会派でも予算委員にはなれるのですが、質問時間は一日5分。しかも答弁を含めてなので、質問は実質3分位。

- 中小企業の活性化
- 特別養護老人ホームの整備
- 県民の命と生活を守るため国の防衛に関し、情報収集と、県民の声を国に届けること

の三項目について質問しました。

中小企業を元気に

(質問) 中小企業に関する予算のききなみ前年度より減額され、中小企業の活性化がかけ声だけになっていないのではないですか

(答弁) 中小企業振興融資資金は前年度を約20億円上回って確保。「ちば中小企業元気づくり基金」を創設。きびしい財政状況の中、「ちば中小企業元気戦略」2年目に取り組みたい。 ※ちば中小企業元気づくり基金

そして声をあげられない所を切りすてているといわざるをえないのです。例としてひとり親家庭への医療費助成において入院一日につき3000円の自己負担を廃止しました。しかし、あらたに食事療養費、生活療養費を助成対象外としたため、実質の自己負担は大幅に増えることになりません。母子家庭のきびしい収入、生活実態を知りながらこのようなことをするのでしょいか。納得できません。

は本当に中小企業に役立ち、喜ばれるのか。80億円の基金の運用実を、10年間に総額10億円強の事業規模で使う事業。情報をつかり中小企業者に伝え、つかいやすい制度に。

まだまだ足りない 特別養護老人ホーム

(質問) 特別養護老人ホームの広域型と地域密着型の実績と新年度の整備予定はどうですか

(答弁) 2007年度末、広域型(30人以上。市町村圏域を越える)は計画目標数に対し100・9%。地域密着型(29人以下。市町村が取り組む)60・9%。新年度は広域型500床、地域密着型134床整備予定。しかし、地域密着型については50%程度になる見込み。

(質問) なぜ地域密着型の整備が進まないのですか
(答弁) 定員29名以下の小規模な施設だが、生活相談員など広域型とほとんど変わらない職員を配置しなければならず、運営

がきびしい

※地域密着型でつくった特別養護老人ホームが増床して、広域型への転換が認められるよう強く要望しました。

2008年1月1日現在、特別養護老人ホーム入所希望者は県内に14342名もいるのです。(流山市は462名)。特別養護老人ホームは全く足りていない現状を県はきびしく受け止めるべきです。そして、整備計画と現実のかけはなれたこの状況に対し、老々介護や、介護難民となっている県民の苦しさをしっかりと認識すべきです。

地方自治は防衛問題にも県民生活を守る立場で取り組むべき

(質問) 習志野分屯基地に配備されたPAC3に関して、未だ周辺住民には何も知らされていません。県として説明会を要求すべきです。

(答弁) 基本的には、市町村が一義的に対応し、県はそれを支援・連携するものと考えています。

※防衛省に対し県が積極的に働きかけるべきです。イージス艦による漁船への衝突事件があったばかりなのに県の消極的対応は不信感をまねくばかりです。

1回5分の短い質問時間、再質問の途中で打ち切られてしまいました。でも他の議員の質問を朝から夕方までしっかりと3日間聞いて、多くの問題点がよくわかりました。聞くのも大切です。